

毎月1日は「人権を確かめあう日」

大和高田市人権啓発推進本部

和 高 田 市 庁

やま と た か が だ



伸
び
よ
う
青
少
年

2016

3

No.970



阪神タイガース島本浩也選手 ふるさと大和高田市へ (1月6日撮影)

INDEX

島本浩也選手にご声援を! ①~② 12月定例市議会 ③~⑤ 市民交流センター貸館の案内 ⑥
3月から「認知症初期集中支援チームを設置」⑦ まちの話題 ⑧ いま、市立病院では ⑨
人権シリーズ ⑩ BOOKサロン ⑪ こちら電子自治体アドバイザークラブです ⑫

大和高田市出身

島本浩也選手(阪神タイガース)に

ご声援を!

1月6日(水)、本市出身の阪神タイガース・島本浩也選手が、新年にあたり市役所を訪れました。

島本選手は、高田小学校1年生のとき「高田ヤマトイーグルス」に所属し、野球を始めました。中学校までを市内で過ごし、京都府の福知山成美高校へ進学。その後2010年、育成ドラフト会議で、阪神タイガースから指名され、育成選手として入団しました。

左投げ、左打ち、ポジションはピッチャーです。昨年は、一軍公式戦で、通算18試合に登板しました。

野球を始めたきっかけは?

島本 小さいころから、2人の兄について、「高田ヤマトイーグルス」の練習に行っていて、遊んでいました。気がついたら、野球をしていた、という感じです。

どんな、小学校・中学校時代でしたか?

島本 負けず嫌いでした。小学校5年生のとき、近畿ろうきん杯第4回学童軟式野球近畿大会出場の報告に、吉田市長を訪問したことがあります。

市内でよく遊んだ場所は?

島本 大中公園です。高田サティにもよく行きました。高校生のとき、高田へ帰ってきたら、なくなっていたのでびっくりしました。

少年のころの思い出は?

島本 野球をしていた記憶しかありません。

「高田ヤマトイーグルス」当時のコーチ、岡谷延博さんに、そのころの様子を聞きました。

岡谷 いちばん小さかったのですが、かなり厳しく指導しました。当時から、ピッチャーで、今と変わらないフォームで投げていました。

島本 コーチは、厳しかったのですが、辞めたいと思ったことはありません。

いつごろから、プロ野球選手になりたいと、思ったのですか?

島本 高田中学校へ進み、そのころから、プロ野球選手になりたいという夢がありました。高校時代は、卒業したら大学へ進学し、体を作ろうと思っていたら、阪神タイガースから声がかかりました。



小学5年の島本選手 吉田市長へあいさつ

吉田市長からの質問です。

市長 プロの野球選手になる前、あのとき、がんばったなあ、というところがありませんか。

島本 高校2年の秋、近畿大会でPし学園との1回戦に、10奪三振1失点で完投勝利したときです。

市長 そのころから、プロのスカウトの目に留まっていたのでしょうか。野球は、すそ野が広いスポーツ。チャンスをつかむのも、大変ですね。努力しています、がんばっていますは当たり前ですからね。体が小さいから、努力していることもありますか。

島本 食べても太らないタイプです。1日6食、食べます。

市長 ご両親は、なにかおっしゃいますか。

島本 とにかくけがをしないようにと。

2015年、宜野座春季キャンプへ参加し、育成契約で阪神へ入団した選手として初めて、開幕1軍登録を果たしました。

初めて1軍のマウンドに立ったときの感想は？

島本 4月2日の対ヤクルトスワローズ戦、神宮球場でした。やはりこのときが、一番緊張しました。その後、甲子園球場で投げたときは、人が多いなあとは思いましたが、堂々と投げることができました。

練習以外の過ごし方は？

島本 寝ています。

新聞のインタビューに、金本監督は、「投手なら島本はいい素材」と評価しています。金本監督の印象は？

島本 厳しいですが、チャンスだと思っています。

今シーズンは、どんな1年にしたいですか？

島本 先発、中継ぎとして、自分の投げたい球で勝負したいです。

市長 みんなで、応援します。おごることなく、甘えることなく、しかし堂々と、とにかく自分を信じて投げてください。

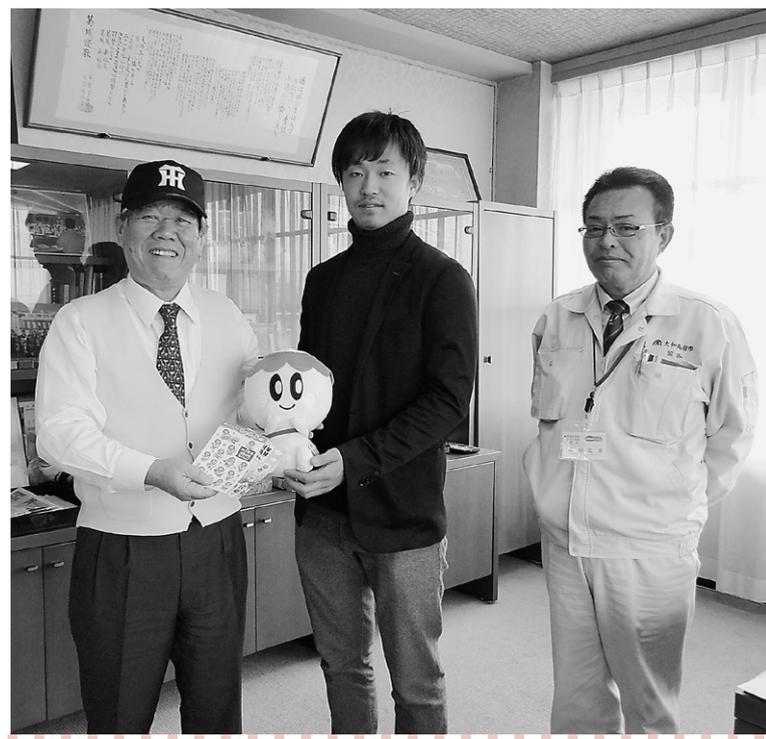
市内の野球をする子どもたちへ、メッセージをお願いします。

島本 体が小さい自分でも、練習をがんばったから、夢がかないました。とにかく練習を、がんばってください。

高田市民のみなさんへ、メッセージをお願いします。

島本 今年は、昨年の経験を生かし、50試合以上で、中継ぎとしてがんばります。応援、よろしくお願いします。

間もなく、野球シーズンが始まります。本市出身の島本浩也選手の活躍を期待します。



左から吉田市長・島本選手・当時のコーチ 岡谷さん



一般質問

平成27年度大和高田市一般会計補正予算

1億5,853万4千円など可決

平成27年12月定例市議会は、12月4日から12月10日までの7日間開催されました。本定例会には、人事案件2件、補正予算案6件、条例案件5件、指定管理者の指定に関する案件1件、市道の認定1件、市道の変更1件、市道の廃止1件、組合の設立に関する案件が1件、意見書3件の計21議案が提出され、それぞれ同意・可決されました。

なお、人事案件では、公平委員会の委員として、仲川恵章氏(再任)の選任に、人権擁護委員として、涌田五月氏(再任)の推薦に、同意されました。また、選挙管理委員会の委員および補充員の選挙が行われました。結果は次のとおりです。

選挙管理委員会の委員

- ・松村恵由氏 ・藤井義雄氏 ・吉元芳和氏 ・酒本繁雄氏
- 選挙管理委員会の補充員(補充の順序は番号順)

①佐々木央子氏 ②岡本均氏 ③北本政治氏 ④東川米雄氏
また、10日に行われた一般質問では、9名の議員が、市政全般にわたって質問されました。本号では、その一部について、お知らせします。

問 精神障害者医療費助成制度2級対応について

・平成27年4月から実施している、精神障害者保健福祉手帳1級所持者を対象とした、医療費助成制度の現状と、2級所持者への今後の対応について

答 政友クラブ 萬津議員

本年4月から実施している1級を対象とした精神障害者医療費助成の現状は、平成27年7月末現在で、1級所持者76名のうち、精神障害者医療費助成制度を活用している人は、月平均22名。医療費については、7月末までの

問 教育委員会について

・登下校時の立哨・見守り活動にかたよりのあるようだが、今後の対応はどうするか

・学校にクレームのあった保護者への対応は、どのようなものか。また、勤務時間外(午後9時ごろ)カラオケ

4か月間で約94万円、月平均にすると23万円程度の利用となっている。2級所持者の医療費助成についても、平成28年4月から実施することとした。

ボックス)に職員を呼び出している保護者対応はいかがなものか

答 政友クラブ 仲本議員

現在、各小学校では、教職員をはじめ、保護者や地域ボランティアの協力により、登下校時の立哨指導や見守り活動を実施し、交通事故防止や不審者の出現の抑止力となっている。また、生活安全課の交通指導員も登下校時に、各校区を青色パトカーで巡回パトロールを実施している。

市教育委員会事務局職員も、登下校時の立哨指導や見守り活動に参加し、子どもたちの

とが連携し、保護者の理解を得るように努めている。また、学校のことでは説明を求められたことがあれば、学校が家庭訪問をして説明することになるが、必要に応じて、教育委員会からも保護者に説明して、理解していただく場合がある。職員の夜間の呼び出しについては、時間などの心配りが必要であったと感じている。

問 子どもを安全に遊ばせたい

・公園の管理は、十分できているか
・子どもの遊び場としての屋内施設は、不足しているのでは

答 政友クラブ 戸谷議員

市が管理している公園は、都市計画公園が19か所、民間開発による公園などを含めると、約80か所ある。既存の公園の遊具の点検については、月1回実施し、危険があれば修理などを行っている。トイレの清掃については、11公園14か所、週3回の清掃を実施しており、引き続き公園の美化に努めたい。遊具の整備については、平成25年度に、公園5か所に11基の遊具を設置したところである。また、都市公園長寿命化計画により、16か所の都市公園について、平成27年度で公園の規模および遊具の配置状況を調査し、平成28年度からは、遊具も含めて施設の整備・更新を

安全確保に努めているが、今年度から一部の小学校で実施している朝の立哨活動は、今後すべての小学校において、実施する方針である。また、下校時の見守り活動については、すべての小学校で、月3回程度実施している。なお、市教育委員会事務局 青少年課の職員による下校指導と青色パトカーの巡回パトロールは、高田中学校の校区を中心に下校指導を続けていく予定である。

学校での保護者対応は、まずは学校で対応し、状況によつては、学校と教育委員会

進めていく計画である。

子どもの遊び場としての屋内施設の充実については、現在、総合福祉会館（ゆうゆうセンター）にある子育て支援センターや、片塩の児童館、高田・土庫の両こども園の子育て支援室などがある。このほか、保育所や幼稚園の園庭解放では、職員が見守る中、子どもの安全に配慮しながら、多くの子どもが健やかな育みを支援している。また、平成28年度にオープンする市民交流センターでは、就学前の子どもとその親と一緒に遊べる場所として、「親と子のすこやか広場」を開設する。利用者が安全に利用できる場所となるように、オープンに向け準備を進めている。

問 児童虐待相談について

・児童虐待相談対応の件数と対応について

答 政友クラブ 森本議員

平成26年度の児童虐待で、虐待の種別では、身体的虐待が25件、心理的虐待が20件、育児放棄（ネグレクト）が25件となっている。主な虐待者は実母46人、実父18人、同居人6人であった。児童福祉課内の相談窓口には、社会福祉主事の資格を持つ係長1名、庶務担当職員1名、教員や社会福祉士などの資格を持つ相談員3名を配置し、高田こど

も家庭相談センターや保健センター、小中学校、こども園、幼稚園、保育所、警察署などの関係機関と連携し、児童の安全の確保に努めている。また、今後オープンする市民交流センターで実施する「親と子のすこやか広場」では、相談室も設置し、保育士などの専門職員を配置し、相談や虐待対応を行う。虐待は、行政のみならず、市民皆さんの協力を得て、早期に発見することが大変重要で、虐待が疑われる場合には、迷わず本市の虐待担当部署や、高田こども家庭相談センターなどに通報していた

ただくよう、市広報誌やホームページ、オレンジリボンキャンペーンなどで周知を図っている。

問 学校耐震化および公共施設の耐震化計画について

・学校耐震化の現状と非構造部の耐震化計画について

答 公明党 砂原議員

小中学校の耐震化率は、平成27年度末で98.1%になっているのは、高田中学校の体育館の1棟となっている。体育館の建設については、設置場所の関係上、給食調理棟の完成後に着手する計画である。また、学校施設の非構造部材の耐震対策では、公立小中学校の屋内運動場などにお

る、つり天井の落下防止対策を計画している。高田・片塩・高田西中学校の格技場および片塩小学校体育館のつり天井の改修工事を実施したいと考えている。また、つり天井以外の非構造部材については、平成27年度および来年28年度の2か年で耐震点検調査を行い、その結果を踏まえて、緊急性・必要性を考慮しながら対応していきたい。

市役所庁舎などの公共施設の耐震化については、現在、平成28年度において、公共施設等総合管理計画を策定するための準備を進めていて、中長期的な視野での今後の公共施設のあり方などを、総合的に示していきたいと考えている。

問 放置自転車対策について

・放置自転車解消の対策として、小学生を対象に募集した絵画作品を放置自転車禁止の路面シートとして活用しているかどうか

答 公明党 藤田議員

現在本市においては、大和高田市自転車等の安全利用に関する条例に基づき、市内の全ての鉄道駅舎周辺を自転車等放置禁止区域とし、放置禁止看板等の設置をしている。また、放置自転車の定期的な撤去作業に向け、準備を進めているところである。児童絵画を活用した放置自転車禁止の路面シートについて

は、すでに実施されている大和市へ効果などの確認を行っている。当面は、比較的苦情が多い近鉄大和高田駅構内と、近鉄高田市駅のコピニエンストアの前に、設置していきたいと考えている。

使用する絵画は、9月に行う「秋の交通安全フェスティバル」において展示している、交通安全をテーマにした小学生の絵画作品の中から使用したいと考えており、時期については、秋ごろになる見込みである。

問 通学路の安全対策について

・交通量が増えてきた土庫小学校区内の市道高59号・60号の安全対策について

答 日本共産党 向川議員

川まで延びる市道高59号線については、土庫小学校の通学路には指定はされていないが、市立高田商業高校の生徒が利用していることは認識している。この場所は、道幅が狭いことから、対向車との離合の関係で速度を上げる車が散見される。高田警察署と協議の結果、30キロの速度制限を実施した場合でも、このような理由から、効果は薄いと考えられる。また、松塚駅東側を南北に延びる市道高60号線は、すでに公安委員会によ

り、30キロの速度規制が設置されている。来年度には、防災安全交付金を活用し、土庫小学校の通学路に防犯カメラを設置するとともに、道路のカラー舗装などを実施し、安全対策を講じる予定である。同時に、市道高59号線においても、外側線の補修と路側帯のカラー舗装を実施する予定である。市道高60号線は、外側線の補修を実施したいと考えている。本郷大中線街路事業については、用地取得があと3件残っているが、県道大和高田・斑鳩線までの早期開通をめざしている。これが開通すると、大型車両を含めて、交通量が増加すると思われる。この地域には、高田こども園、高田小学校、高田中学校があることから、本郷大中線、県道大和高田・斑鳩線、市役所前通り、県道大和高田・河合線で囲まれた地域には、高田土木事務所や高田警察署などの関係機関と協議し、ゾーン30の設定なども含め、安全な歩行環境の確保に努めたい。

大規模小売店舗出店に向けた南郷池の開発が進められているが、周辺道路の整備や遊水池の確保はどのようにされるのか

問 南郷池の開発について

・大規模小売店舗出店に向けた南郷池の開発が進められているが、周辺道路の整備や遊水池の確保はどのようにされるのか

答 日本共産党 沢田議員

南郷池は、開発以前に雨水調整池の機能を有し

ていることから、本市の開発指導担当課との間で、開発後もその貯水量を確保し、今回の開発に係る雨水貯留量もあわせて確保するよう協議が調っている。また、南郷池の開発に伴う交通量の増加による安全通行の確保については、開発事業主は、国道165号線交差点部の信号機などの設置について、高田警察署および公安委員会と協議されたが、信号機の新設は難しいとの回答であることから、横断歩道の位置変更や路面標示、カーブミラーなどで安全通行の確保をしていただく。本市としては、国道165号線の歩道が狭いことから、開発敷地内に通路を確保し、この通路を利用できるよう指導している。なお、今後も工事中および開店後に支障が生じた場合や、地元からの要望については、開発事業主は、それらの要望や本市からの指導に対し、責任を持って対応することを約束している。

問 四半世紀後を想定し、迎える人口減・超高齢少子化社会のために、今から何をすべきか

●これから25年後も安心して豊かに暮らせる行政施策をどのように実施し、新しい社会を築いていくのか

答 人口問題は、大きな問題であると捉えている。こ

無党派 南議員

のたび策定した人口ビジョンによると、このまま何もしなければ、2060年には3万人程度にまで減少すると見込まれている。これを2060年に4万人程度の人口を維持することを目標に、本年10月に策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実施とともに、市域は狭いが県下1位の人口密度の高さであることから、プラスチックと捉えて、高田市全体の活性化につなげていきたい。また、今後問題になると捉えている高齢者対策では、高齢化率がピークを迎える2040年を想定した、地域包括ケアシステムを構築するとともに、医療機関に恵まれた環境や、安全な地形などの利点を生かしながら、お互いが支え合うことができる仕組みや、地域づくりが重要であると考えている。そして、市民の理解を得ながら行政のリーダーシップのもと、市内で活動している各団体や、関係機関とも連携をとりながらオール高田で本市を支えていく取り組みを進めることが、より良い対策ではないかと考えている。

● 提出された意見書

- マイナンバー制度の円滑な運営に係る財源確保等自治体の負担軽減を求め意見書
- 最低賃金制度の改善を求

める意見書
● 複数税率による軽減税率の導入実現を求める意見書

委員会審査結果

総務財政委員会

平成27年度大和高田市一般会計補正予算(第3号)、ほか3議案
全会一致で原案どおり可決

民生文教委員会

平成27年度大和高田市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)、ほか4議案
全会一致で原案どおり可決

環境建設委員会

平成27年度大和高田市下水道事業特別会計補正予算(第1号)、ほか5議案
全会一致で原案どおり可決

クリーンセンター施設整備特別委員会

山辺・県北西部広域環境衛生組合の設立について賛成多数で原案どおり可決

※次の定例会は、3月4日(金)から開会の予定です。

震災から5年

本市も救援活動にかけつれた岩手県陸前高田市から、お便りが届きました。



松本直美さん
まるごとりくせんたかた協議会

たくさんの方々に支えられた陸前高田。震災から5年、これからの陸前高田は、学びの場として再出発していきま。陸前高田を知り、そして考える。0から街を作っている光景を見ることができるとは、今しかありません。地元の人たちとの交流、東北ならではの家庭料理、防災学習。そういった学習の場として、陸前高田を訪れてみてください。今日は、地域でがんばっている人を紹介します。



鈴木泰治さん
ヤマニ醤油 高田営業所

私は、ヤマニ醤油(株)代表取締役 新沼茂幸の従業員で、配達と営業を担当しています。配達と営業を担っています。という昔ながらの手法で、民家を一軒一軒まわり、注文取りを行いながら販売をしていました。

しかし震災で、ヤマニ醤油(株)は津波に流されました。社員は全員解雇となり、私自身も家族や家をなくしました。

陸前高田では

避難所で新沼社長と会い、また仕事を再開したいが、陸前高田でヤマニ醤油の製造は無理、との判断だと聞きました。そこで、平成23年11月21日から、製造は県内の佐々長醸造(株)で行い、元従業員の私が「ヤマニ醤油高田営業所」を起業して販売を行い、ヤマニ醤油全体のブランド管理を受け持つことになりました。

震災後5年が経ちますが、長い避難所生活からはじまり、先の見えない仮設住宅生活、被災地報道と現実とのギャップからくる葛藤、そして復興が滞る中での日本経済の先行き不安、被災者の生活は一向に落ち着く気配がありません。

震災後、いろいろな人が、個人やヤマニ醤油高田営業所を支援してくださいました。その人たちのためにも、私が出来る恩返しとして、ヤマニ醤油高田営業所が元気に営業をがんばっている姿を見せ続けていきます。約3年後には、浸水地域の嵩上工事が終わります。震災前の自宅跡地に自宅兼店舗を構え、地元で愛される会社にするのが目標です。これからも陸前高田市の復興を、この目にきざみながらがんばります。

〔広報情報課 内線273〕

市民交流センター貸館の案内

4月1日(金)より、「大和高田市市民交流センター」の貸館受付を開始します。オープン当初の施設貸出および託児室の利用は、5月1日(日)からとなります。

なお、登録した市民活動団体と市民活動団体以外の者では、施設使用料、貸館受付開始日が異なります。(※)ご注意ください。

- 4月1日(金)から受付するもの
- 登録した市民活動団体が使用する場合の、多目的室または会議室の5月分から10月分の受付
- 託児室の使用受付
- 5月1日(日)から受付するもの
- 市民活動団体以外が使用する場合の、多目的室または会議室の5月分から8月分の受付
- 交流スペースの一部利用

市民活動団体として登録をしませんか

市民活動を行うことを目的として設立された団体(既存の団体も含みます)で、大和高田市のまちづくりに寄与すると認められる団体は、市民活動団体として市民交流センターに登録することができます。

市民活動団体に登録すると、施設内などにおいて団体のPRや活動状況を公開でき、団体活動に関するさまざまな情報を得ることもできます。登録の受付は、自治振興課で行っています。4月以降は市民交流センターで受付となります。登録方法など、詳しくは自治振興課まで、問い合わせしてください。

施設使用料

4階 多目的室(181.30㎡) 会議、研修会、ピアノ演奏会など多目的に使用できます。

区分	午前	午後	午前・午後	夜間	午後・夜間	全日
	9:00~12:00	13:00~17:00	9:00~17:00	18:00~21:00	13:00~21:00	9:00~21:00
登録した市民活動団体	1,500円	2,000円	3,500円	1,500円	3,500円	5,000円
市民活動団体以外の者	5,000円	5,000円	10,000円	5,000円	10,000円	15,000円

2階 会議室(300.89㎡) 12名程度の会議や学習会に使用できます。

区分	午前	午後	午前・午後	夜間	午後・夜間	全日
	9:00~12:00	13:00~17:00	9:00~17:00	18:00~21:00	13:00~21:00	9:00~21:00
登録した市民活動団体	600円	800円	1,400円	600円	1,400円	2,000円
市民活動団体以外の者	2,000円	2,000円	4,000円	2,000円	4,000円	6,000円

交流スペースの一部利用

区分	午前	午後	午前・午後	夜間	午後・夜間	全日
	9:00~12:00	13:00~17:00	9:00~17:00	18:00~21:00	13:00~21:00	9:00~21:00
登録した市民活動団体	450円	600円	1,050円	450円	1,050円	1,500円
市民活動団体以外の者	1,500円	1,500円	3,000円	1,500円	3,000円	4,500円

施設内の備品や設備、間取りなど、詳しくは自治振興課市民交流センター準備係(内線220)まで。
※備品使用時は備品使用料がかかります。

3階 託児室 就学前児童の託児・一時預かりを行います。

区分	金額
生後満6か月~3歳未満児	1人1時間につき700円
3歳以上児~小学校 就学前まで	1人1時間につき500円

※1人、1日1回あたり最大4時間まで、1月あたり最大12日まで利用可能です。

※託児室について、詳しくは保育課(内線574)まで。

愛称決定「コスモスプラザ」
本誌1月号で募集した「市民交流センター」の愛称が決定しました。受賞者など、詳しくは本誌4月号または、ホームページで発表します。



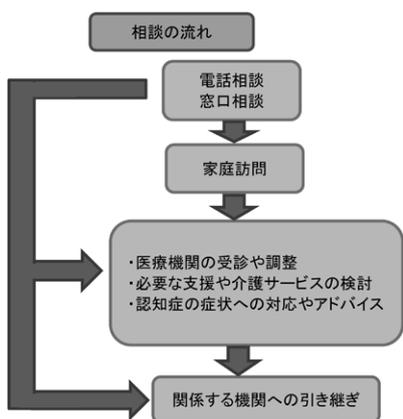
3月から、「認知症初期集中支援チーム」を設置

「認知症初期集中支援チーム」とは、本人や家族、民生委員、ケアマネジャーなどから相談を受け、認知症が疑われる人や認知症の人に、必要な支援を行い、自立した生活をサポートする専門職のチームです。チームは、地域包括支援センターに設置します。

※専門職とは、医師、保健師、看護師、社会福祉士、介護福祉士などです。

▽対象 40歳以上で、自宅で生活している認知症が疑われる人、または認知症の人で、次に該当する人など

- ・ 認知症の診断を受けていない、または治療が中断している人
- ・ 医療サービスや介護サービスを利用していない人
- ・ 認知症の診断を受けたが、介護サービスが中断している人
- ・ サービスを利用しているが、認知症の症状が強く、対応に困っている人



〔地域包括支援センター 内線592〕

浄化槽の正しい維持管理を

浄化槽は、水洗トイレからの汚水や、台所・風呂などからの排水を、微生物の働きによりきれいにしています。そのため、正しく維持管理しないと、悪臭や河川・海の汚染原因となります。浄化槽の設置者が責任をもつて、管理しなければなりません。

定期的に点検や清掃をしないと、浄化機能が衰え、異臭が発生し、汚物や汚水が流れ出すこともあります。そのため、浄化槽管理者には、浄化槽法により、保守点検・清掃の実施が義務付けられています。

保守点検について

年に数回(浄化槽の種類により回数が定められています)、県知事の許可を受けた浄化槽保守点検業者に依頼し、点検してください。

法定検査について

県知事が指定する検査機関、(社)奈良県環境保全協会が、検査を実施します。

〔7条検査〕

浄化槽の使用開始後、3か月を経過した日から6か月の間に実施する検査

〔11条検査〕

年1回実施する、外観・排水・書類の検査

清掃について(くみ取り)

大和高田市市長の許可を受けた業者に依頼し、年1回以上の清掃をしてください。地域により、業者が決まっています。使用を中止するときも、必ず業者に連絡して、最終くみ取りをしてください

許可業者

● おおやまと環境整美事業協同組合

☎52・26982

● 大和清掃企業組合

☎52・3372
〔環境衛生課 内線281〕

火の使用に注意しましょう

春季全国火災予防運動

3月1日(火)～7日(月)までの1週間、春季全国火災予防運動が実施されます。

寒さが厳しく、ストーブなど火を使用する機会が、まだまだ多くあります。空気が乾燥しているため、ちょっとした不注意から、火災が発生しやすい時期です。火の取り扱いには、十分注意してください。

また、春季全国火災予防運動の一環として、つばみ認定こども園、浮孔保育所、三倉堂保育園の幼年消防クラブ員が、防火パレードを行います。園児たちが、精いっぱい「火の用心」を呼びかけます。園児の呼びかけに答えられるよう、一人ひとりの防火・防災意識の高揚を図りましょう。

◎防火パレード

▽とき 3月2日(水) 午前10時～11時

▽ところ 高田市駅前商店街付近

〔高田消防署 ☎25・0119〕

3月は自殺対策強化月間

平成26年の日本の自殺者数は、25,427人。これは、1日に約70人が、自ら命を絶つていことになる、世界的に見ても高い数字です。

自ら命を絶ってしまった人の9割は、実際に行動におよぶ前に、何らかのサインを送っていると言われています。自殺の危険が迫っている状態に周囲の人が気づき、適切な対処をとることが、自殺の未然防止につながります。

気分が沈む、涙もろくなる、イライラして怒りっぽくなった、不眠、食欲不振、原因不明の体調不良など、「いつもとちがうな」という変化に、早めに気づくことが大切です。

ひとりで悩みを抱え込まず、まずは誰かに相談してみてください。身近にいる大切な人の悩みに気づいたら、声をかけ、支え合うことが、自殺予防につながります。悩みを抱えた人の発するSOSにいち早く気づきサポートして、かけがえのない大切ないのちを守りましょう。

▽相談先

● ならこころのホットライン(自殺予防・自死遺族の相談)

☎0744・4655663

受付時間：平日の午前9時～午後4時

● 保健センター ☎23・66691

受付時間：平日の午前8時30分～午後5時15分

〔保健センター ☎23・66691〕

「高田の高校生は、だまされないよ」消費生活センター出前講座

1月21日(木)、市立高田商業高等学校で、消費生活センターの出前講座が行われました。本市消費生活センターの平井相談員の講演のあと、「悪質商法対策ゲーム」を使って、楽しみながら、契約やお金に関わる問題を学びました。

消費生活センターの出前講座は、随時受け付けています。希望する人は、広報情報課(内線2901)まで連絡してください。



すどろく形式で、楽しく学べる内容です

20歳の門出をお祝い

平成27年度 成人祝賀式

1月10日(日)、さざんかホールで成人祝賀式が行われました。当日は、天候にも恵まれ、775名(男性354名、女性421名)が成人の日を迎えました。会場では、旧友や恩師との再会を喜ぶ声が響きわたりました。

ご成人、おめでとく(おめでたい)です。



市立病院「放射線治療センター」開設

1月23日(土)、市立病院放射線治療棟竣工式と「放射線治療センター」の内覧会が行われました。

放射線治療センターは、1月25日(月)から治療を開始しています。

内容については、詳しくは、市立病院放射線治療科(☎53・2901)へ。



大和高田市魅力発信イベント「たかだの魅力をたんこもり」

1月23日(土)・24日(日)、大阪市阿倍野区にある大型商業施設「あべのキューズモール」で、本市の魅力発信イベントを開催しました。

会場には、市の特産品や名産品の販売ブースや、市の魅力を紹介する展示ブース、親子で楽しめるコーナーなどを設け、住んで、遊んで楽しい大和高田市をPRしました。

大和高田市を、見て知って、感じてもらった2日間となりました。



販売ブースは大賑わいでした



第11回 中和のがん撲滅を目指す会

これまで、『中和のがん撲滅を目指す会』では、胃がん、大腸がん、肝がん、乳がん、肺がんの5大がんをはじめ、さまざまながんを取り上げてきました。この度のテーマは、「放射線治療」です。

高齢化に伴い、増え続けるがん患者さんの治療において、手術や薬物治療とともに、3本柱の一つとなるのが、今回の放射線治療です。これらの治療を組み合わせた集学的治療により、がん全体の治療成績が大きく向上しました。また、早期の食道がんなど、手術をせずに治せるがんもあります。更に、骨の転移や神経浸潤などのがんによる痛みを和らげる緩和治療にも、非常に有効です。

実際、欧米では、がん患者さんの60〜70%に放射線治療が

行われるほど、標準的な治療方法になっています。

ところが日本では、放射線治療専門医が極端に少ないこともあり、25%のがん患者さんにしか、放射線治療を行うことができていないのが現状です。

このように、日本での放射線治療に対する認識が低いのは、放射線治療について話を聞く機会が少ないことが原因ではないでしょうか。

3月5日(出)に、さざんかホールで開催する、『第11回中和のがん撲滅を目指す会』では、近畿大学放射線治療科教授の西村泰昌先生をお迎えします。

西村先生は、長年、日本の放射線治療の発展に尽力されている、この分野の第一人者の医師です。当院

で放射線治療を開始する際にも、大変力を貸してくださいました。

今回は、放射線治療の話を聞く貴重な機会だと思えます。特に、中和地域では、喫煙率も高く、肺がんをはじめとするさまざまながんの発症率が高いことから、ぜひとも参加をおすすめします。

本会は、がんについて知ることが、自身や家族の大切な命を守る、この趣旨で始まりました。

これからも、『中和のがん撲滅を目指す会』を応援してください。



当院の放射線治療機器(True Beam)

〔市立病院副院長

岡村隆仁〕

消費生活センターから 電力の小売全面自由化が始まります 一便乗商法にも気をつけましょう

平成28年4月1日から、電力の小売全面自由化が始まります。これまで、電力の契約は、地域ごとの事業者との契約でした。しかし、自由化により、複数のさまざま業種や業態の事業者の中から、消費者が契約先を選択することが可能となります。

電力について、よく理解して契約ができるように、また、便乗したトラブルに遭わないためにも、これまでに寄せられている、電力の小売自由化に関連する相談事例を紹介いたします。

相談事例

【事例1】

聞いたことのない電力会社名を名乗る人物から電話があり、「電力の自由化に伴い、当社と契約すれば電気代が安くなる」と言われた。興味

があったので、自宅に来てもらったが、この事業者は大丈夫か。

【事例2】

「電力自由化に伴い、電気料金も自由化になる。売電する際の電気価格が、今より数倍高くなるので、今のうちに太陽光発電システムを設置しておく」と、4月以降、必ずもうかる」と電話があった。そのようなうまい話はあ

【事例3】

突然、「電気定期点検です」と、自宅に訪問者があった。いつもの担当者で違ったが、制服を着ていたので、契約している電力会社の人だと思い、信用して自宅に入れた。点検していると、「メーターが壊れているので、交換が必要ですよ」と言われた。「メーターを無償で交換しますの

消費者へのアドバイス

(1)「料金が必ず安くなる」といった勧誘トークには、十分気をつけてください。ど

人権シリーズ 156

「肌色」って何色？



何年前かに、テレビで、興味深い番組が放送されていました。それは、通りがかりの人に「この色は、何色ですか？」とクレヨンを差し出して、聞いているものでした。その色を見て、ほとんどの人は、「肌色」と答えていました。私もそう思っていました。

しかし、幼稚園児に同じ色のクレヨンを見せると、みんな口をそろえて「うすだいたい」と答えていました。幼稚園児たちが使っているクレヨンのふたには、赤、青、黄色に並んで、「うすだいたい」という色が書いてありました。どうして、現在のクレヨンのふたには「肌色」と書いてい

ないのでしょいか。その理由を聞いて、私はなるほどと思いました。

現在の日本では、国際化が進み、たくさんの外国人の人が住んでいます。実際、私たちの住む大和高田市にも、たくさんの外国人が住んでいます。その人たちの肌の色は、私たちの肌の色とは違うのです。世界に住んでいる外国人の肌の色は、みんな違うのです。アメリカで売っている絆創膏の中で、どんな色が一番売れていると思いますか。日本では「うすだいたい」が売られています。アメリカでは、白や黒、茶色など、さまざまな色の絆創膏が売られているよ

うに思います。しかし、一番売られている絆創膏の色は、透明のものやキラクター柄のものだそうなんです。

このように、日本の中で暮らしていると、日本人のものの見方や考え方を当たり前のもので思ってしまう。それが知らず知らずのうちに、心のバリアを作ってしまう原因の一つになるのではないでしょいか。

昨年度は、日本を訪れた外国人が、過去最高の数になったとニュースで知りました。2020年に開催する東京オリンピック・パラリンピックを機に、更に多くの外国人が日本を訪れることでしょう。

大和高田市が住みよい町になるように、私たちの心のバリアを無くし、見直していけたらいいですね。

〔人権施策課 内線288〕



教えて！最新情報

あなたを狙うスマホアプリ!?

- みくちゃん何をしているの？
スマートフォンでアプリをダウンロードしているんです。
- なるほど。最近、端末内の情報を勝手に外部へ送信されるなど、不正なアプリが出回っているけど、そのアプリは大丈夫かい？
えっ、どうやって確認するのですか？
- ダウンロードする前に、
①開発者や開発元が信頼できるか確認する
②インターネットでアプリについて検索をかけてみる
③正規のアプリとよく似た、偽アプリが報告されていないか確認する
などの情報収集をしよう。
- 個人情報が出ると、売られたり、悪用されたり、怖いですがもんね！
- (みくちゃんの情報は市のホームページで公開されてるんだけどね・・・)

- (1) 小売電気事業者は、登録制です。登録されている事業者か確認し、また、自分の居住地域が、当該事業者の供給地域になっているかも確認しましょう。
 - (2) 電力の小売自由化に便乗した、太陽光発電システムの
 - (3) 電力の小売自由化に便乗した、太陽光発電システムの
 - (4) 怪しい電話があった、契約に際してトラブルになった、不安になった際には、消費生活センターに相談しましょう。
- 契約をはじめ、プロパンガス、蓄電池などの勧誘が行われています。電力の小売自由化と直接関係のない契約については、その必要性についてよく考えましょう。



BOOK

サロン



新着図書のご案内

「白洲次郎戦う言葉100」

英和出版社



「ケンカは機先がすべてた」「われわれは戦争に負けたのであって、奴隷にされたわけではない」…。戦後の乱世をプリンシプルと共に駆け抜けた白洲次郎の言葉を、写真や簡単な解説とともに紹介する。

安倍官邸 vs. 習近平

読売新聞政治部 著／新潮社

地底 地球深部探求の歴史

デイビッド・ホワイトハウス 著／築地書館

野生動物カメラマン

岩合光昭 著／集英社

ヤマザキマリの偏愛ルネサンス美術論

ヤマザキマリ 著／集英社

たんぼぼ団地

重松清 著／新潮社

真田幸村

藤咲あゆな 文／ポプラ社

くらへてみようーどうぶつの子ちゃん

全10巻

ますいみつこ 監修／ポプラ社

妖怪製造機

森川成美文／毎日新聞出版

おもちゃのチャチャチャ

市原淳 絵／ひさかたチャイルド

もう、ねるんだってば!

ペンジ・デイヴィス 絵／そうえん社

児童書・絵本



「ハルと歩いた」
1年前に東京から奈良に引っ越してきた陽太は、ホームレスの男からフレンチブルドッグをもらう。戸惑いながら、大といっしょに奈良の町を歩く日々が始まった…。12歳の春をみずみずしく、心に残る物語。

一般書

「ハルと歩いた」

西田俊也 文／徳間書店

3月のおはなし会

◎おはなし会

▷とき 3月12日(土)

ごぜん10じ30ぶんから

▷ところ としょかん2かい プレイルーム

▷たいしょう 4さいいじょう

●おはなし 「いたちの子守唄」

●えほん 「もりのひなまつり」

◎えほんとわらべうたの時間(きらら)

▷とき 3月26日(土)

ごぜん10じ30ぶんから

▷ところ としょかん2かい プレイルーム

▷たいしょう 3さいいか

●おはなし 「森のおばあさん」

●えほん 「むかいあわせ」

ほかにもたのしいおはなしや、てあそびがあります。

催しのご案内

■タヤミビブリオバトル

～書評合戦in大和高田～ 第4回

▷テーマ 「春」 ※小説に限らず、どんな本でも可(当日、本を持ってきてください)

▷とき 3月25日(金) 午後5時30分～6時30分

▷ところ 市立図書館 2階プレイルーム

▷対象 中学生以上

▷定員 発表者5名、観覧者20名

▷費用 無料

▷申込方法 3月1日(火)～18日(金)の期間中に、図書館カウンター、電話、FAXで受付(FAXの場合は「イベント名、発表・観覧どちらか、名前、連絡先」を書いてください)

お知らせ

◎2月開催の「おひなさまに、お顔をかこう！」 参加者の皆さんへ

自作のおひなさまを持って帰る人は、3月1日(火)～31日(木)の図書館開館中に来てください。カウンターでわたします。

(市立図書館 ☎52-3424 FAX 52-9415)

スマホのモラルとセキュリティ ～ネット時代のモラル教育を考える～

気の遠くなるほど、長い歴史の中に、一筋の光のごとく現れたスマートフォン(以下スマホ)。私たちの生活も、大きく変わったのではないだろうか。

時間と場所を選ばず、手軽に電話をかけることができる。知りたいことが、すぐ調べられる。新聞が無くて困らない。スマホは、今世紀最大の便利ツールと言っても過言ではないでしょう。

幼児がスマホで遊び、小学生がスマホで会話を楽しみ、高校生が多くが、スマホでアプリを使っています。大人も普通にスマホを使う時代がやってきました。

◎「安心安全」は絶対条件

スマホを使った被害、トラブルの要因は、大きく分けて「ネットモラル」と「ネット社会セキュリティ」の2つと言えます。いずれも、絶対的な対応策はなく、社会的問題となっています。

◎ネットモラルについて

スマホは、誰が使うかに関係なく、使い始めたその瞬間から、ネット社会に入っています。

モラル教育は、すぐにでもできる事から始めなければならず、急を要する問題です。ネットは、相手の顔が見えません。そのため、相手への気配りが欠けて「いじめ」につながる事も少なくありません。

◎スマホ声かけ運動

モラル教育の第一歩は、家族や

まわりの大人による「声かけ」です。

「相手はどんな人？」

これだけで、子どもは会話やメールの相手に心を動かします。

「日一回はメール見るよ!」

と、子どもと約束することで、子どもの抑止力が期待できます。

スマホ時代の今、保護者や、学校、まわりの大人が簡単な声かけひとつで始められる「スマホ声かけ運動」を推奨します。今や、モラル教育の環境づくりのひとつとして、すぐにでも出来ることではないでしょうか。

◎SNSを見逃さないこと

子どものSNSを使った会話の中には、トラブルにつながる会話が隠れていることが多いと言われています。悲しい結末にならないためにも、未然に防ぐことが求められています。子どものSNSを見逃さないための努力が大切です。

◎ネットのセキュリティ

ネット社会には、表と裏があります。表では、便利な新しいアプリがどんどん生まれ、ますます利便性は向上していくでしょう。一方の裏では、アプリが便利なものである反面、セキュリティの脆弱性が問われているため、悪意のある人の恰好の餌食になっているとも言われています。

「本音が嘘かが分からない情報」「なりすまし」「乗っ取り」

「詐欺サイトへの誘導」など、子どもだけではなく、大人も注意が必要な大きな問題が隠れていることもあります。それに気づくのは、大人でも容易なことではありません。

セキュリティの脆弱対策も、いろいろな取り組みがされていますが、十分な対策は非常に難しく、「発信する前にちょっと考えてね!」と、考える時間を置くことを、体験的に学ばせる必要があります。

これからも伸び続けるスマホの課題。ネット社会のモラルとセキュリティ問題が、最大の課題ではないでしょうか。

◎パソコン教室

▽とき 3月2日(水) 午前9時30分～正午

▽内容 フェイスブックなど

▽費用 1回1,080円(パソコン貸出可 1回540円)

※その他、教材費が必要

▽新年度は、4月20日(水)開講

◎パソコン何でも相談

▽とき 右記パソコン教室開催日の午後1時～3時30分

▽ところ 中和労働会館(西町1-60)

▽申込方法 平日の午前9時30分～午後4時30分の間に電話で左記へ。

〔電子自治体アドバイザークラブ
☎0742-368520〕



奥には、特徴的な建物が見えます。手前では、工事をしています。さて、ここはどこでしょう。答えは、うしろのページにあります。



3.12
田
3.13
日

大和高田市民劇団さざんか 第28回公演

『舞台を作る人たち』 作・演出／永富義人

今年の本公演は、演出に劇団「カンセイの法則」の代表、永富義人を迎え、劇団さざんかが新たな境地に挑みます!

12日、13日とも
午後1時30分開場 午後2時開演
小ホール【全席自由】
一般1,000円 小学生～高校生500円



前回の公演「兄帰る」より

チケット ホール
取扱 ローソン(Lコード58722)

好評発売中

〈あらすじ〉

演劇素人集団?が立ち上げた劇団「スッテンコロリン」の初公演の初日。偶然!?それとも必然!?とにかく、とんでもないハプニングが続出!果たして、劇団「スッテンコロリン」は山積みの難問を解決し、無事に初日の幕を開ける事が出来るのだろうか!?ここご期待!!

さざんかホール自主事業中止(延期)のお知らせ

2016年3月19日(土)に開催を予定しておりました「さざんかミュージックスポット デュオ・セルリアン リサイタル ～オカリナ・サクソフォンによる二重奏の響き～」は、諸事情により中止(延期)することとなりました。
楽しみにされていたお客様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

【対象となる公演】

さざんかミュージックスポット
デュオ・セルリアン リサイタル
～オカリナ・サクソフォンによる
二重奏の響き～



今後とも、当ホールに一層の変わらぬご支援およびご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

6.5
日

人形劇団クラルテ

「ゴリラのパンやさん」「うさぎのおうち」

毎年ご好評いただいている人形劇団クラルテの公演。
今回は「ゴリラのパンやさん」と「うさぎのおうち」を同時上演します。
ぜひご家族そろってご覧ください。

午後2時30分開場 午後3時開演
小ホール【全席指定】
一般1,200円
友の会会員1,000円
※当日は300円増
※3歳以上有料。3歳未満でもお席の必要な方は有料。



ゴリラのパンやさん



うさぎのおうち

会員先行予約開始 4月6日(水)から
一般発売開始 4月9日(土)から

チケット ホール、セブンチケット
取扱 ローソン(Lコード51545)

※一般発売開始日のホールでの窓口販売は午前9時から、電話予約は午後2時からです。
※友の会会員割引は、前売りのみです。
※都合により、日程、出演者および内容の一部を変更することがあります。ご了承ください。
※前売券が完売の際は、当日券はございません。あらかじめご了承ください。

チケットのお求めは

- 大和高田さざんかホール(休館日:毎週月曜 第4火曜日(その日が休日の場合は、翌日以後の平日))
チケット販売時間 午前9時～午後5時 ☎53-8200
- ローソンチケット チケット予約 ☎0570(084)005
お問い合わせ ☎0570(000)777

大和高田さざんかホール 3月の催し物ご案内

※2016年2月10日現在の内容です。なお、掲載申し込みのあったものを掲載しています。
休館日のお知らせ:7月、14月、22火、28月、4/4月

日/曜日	催し物名	ホール	開演	入場料	問い合わせ先	電話番号
3日(休)～6日(日)	第22回「誰でも出せて、誰でも出せない書展～古典臨書展～」	展示	各日 午前10時	無料	古典臨書研究会 代表 米田	☎62-4055
5日(土)	卒園記念おゆうぎ会	大	午後1時	関係者のみ	つぼみ保育園 瀧谷	☎52-2781
5日(土)	第11回 中和のがん撲滅を目指す会 『知って守ろう大切な命～知っていると役に立つわかりやすい放射線治療のおはなし～』	小	午後2時	無料	大和高田市立病院	☎53-2901 (内線3091)
6日(日)	2Flutes ♡ Concert ～バロックからpopsまで～	小	午後2時	全席自由 学生 600円 一般1,200円	柿本	☎080-3792-4531
13日(日)	ダイアナ ピュルテ ゴールデン プロポーションアワード 地区大会	レセ	午後1時	全席自由500円	ダイアナ ピュルテ 佐藤	☎76-7699
20日(日)	奈良ウインドコンサートファミリー 第34回定期演奏会	大	午後2時	全席自由500円	奈良ウインドコンサート ファミリー 木佐貫	☎090-8522-5508
21日(祝・月)	高田商業高等学校 アカベラ部 スプリングライブ 2016	小	午後5時30分	無料	大和高田市立高田商業高等学校 アカベラ部顧問 中島	☎22-2251
25日(金)	芽育学院 うれし涙発表会(卒業式)	小	午後5時	無料	(株)伸芽教育 角田	☎23-0025
26日(土)	スプリング ピアノコンサート	小	午後2時	無料	武田	☎22-7954
27日(日)	生駒高校吹奏楽部定期演奏会 「春祭2016」	大	午後6時	無料	奈良県立生駒高等学校 吹奏楽部 沢田	☎0743-77-8084
4月1日(金)	右記の貸館受付開始	ミーティング ルーム	午前9時	●大ホール・レセプションホール・展示ホール<平成29年4月分> ●小ホール<平成28年10月分> ●リハーサル室・会議室・和室<平成28年7月分>		
1日(金)～3日(日)	中和書道19人展	展示	各日 午前9時	無料	木本	☎52-1750
3日(日)	島田ランドのピアノ発表会	小	午後1時	関係者のみ	島田ランド	☎77-8365
6日(休)～10日(日)	中島清隆と仲間たち 野の花と風景スケッチ展	展示	各日 午前10時	無料	本城	☎27-3045
9日(土)	毎月11日「人権を確かめ合う日」市民集会	小	午後1時30分	無料	大和高田市人権施策課	☎22-1101 (内線279)

※レセ=レセプションホールの略です。

各種相談

困っていることや心配事など、ご相談ください。相談は無料で、秘密は守られます。

大和高田市役所
TEL.22-1101 FAX.52-2801

市立中央公民館	TEL.22-1315 FAX22-1316
市立土庫公民館	TEL.23-3560
市立菅原公民館	TEL.23-3561
市立陵西公民館	TEL.23-3562
さざんかホール	TEL.53-8200 FAX53-8201
図書館	TEL.52-3424 FAX52-9415
水道部門	TEL.52-1365 FAX23-3850
総合福祉会館	TEL.23-0789 FAX24-2730
社会福祉協議会	TEL.23-5426 FAX23-2298
クリーンセンター	
企画整備課	TEL.52-1600 FAX52-1685
美化推進課	TEL.53-5383
保健センター	TEL.23-6661 FAX23-6660
市立病院	TEL.53-2901 FAX53-2908
青少年課	TEL.23-1322 FAX23-2344
生涯学習課	TEL.53-6264 FAX53-6364
職域コミュニケーションセンター	TEL.23-8001 FAX23-8001
総合体育館	TEL.22-8862 FAX22-8863
総合公園	TEL.52-4700 FAX52-4701
さくら荘	TEL.23-4126 FAX23-8535
下水道課	TEL.52-1258 FAX52-1295
高田消防署	TEL.25-0119 FAX22-4565
高田警察署	TEL.22-0110 FAX22-2292
JR 西日本	TEL.0570-00-2486
近鉄大和高田駅	TEL.52-2414
近鉄高田市駅	TEL.53-2531

- ◆消費生活相談(要予約) 毎週月～金曜日 午前10時～正午、午後1時～4時
消費生活センター (☎ 22-1101)
- ◆人権相談・行政相談 毎月第4火曜日 午後1時～4時
於:総合福祉会館 広報広聴係 (☎ 22-1101)
- ◆中小企業金融相談・中小企業経営相談 随時 産業振興課 (☎ 22-1101)
- ◆母子父子相談 月・水・金曜日 午前8時30分～午後5時15分 児童福祉係 (☎ 22-1101)
- ◆心配ごと相談 第2・4金曜日 午後1時～4時 社会福祉協議会 (☎ 23-5426)
- ◆法律相談(要予約) 毎月第2・3火曜日 午後1時～4時
社会福祉協議会 (☎ 23-5426)
- ◆司法書士の法律相談(要予約) 毎週月曜日 午後1時～4時
社会福祉協議会 (☎ 23-5426)
- ◆生活相談 毎月水曜日(第1水曜日を除く) 午後1時～4時
※事前に問い合わせてください。社会福祉協議会 (☎ 23-5426)
- ◆成人健康・栄養相談(要予約) 毎月1回、所定の日
午前9時～10時 保健センター (☎ 23-6661)
- ◆子育てホットライン・健康ホットライン 毎日 午前9時～正午、午後1時～4時30分(土・日・祝日・年末年始を除く) 保健センター (☎ 23-6661)
- ◆教育ガイダンス 毎週月～金曜日 午前10時～午後5時 青少年センター (☎ 23-1322)
- ◆家庭児童相談 毎週月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分 家庭児童相談室 (☎ 23-1195)
- ◆女性相談(要予約) 第1火曜日・第3金曜日 午前9時15分～午後0時5分
第2土曜日 午後1時～3時50分 人権施策課 (☎ 22-1101)
- ◆住まいづくり相談 第3水曜日 午後1時～4時10分
(第1水曜～第2水曜の間に予約:定員4名) 建築住宅課 (☎ 22-1101)
- ◆税理士による税務相談 2月・3月を除く毎月第3金曜日 午後1時～4時
於:総合福祉会館 近畿税理士会葛城支部 (☎ 22-5288)

大和高田市 市民憲章

- 一、おたがいに、人権を尊重し、働くよろこびをもちましょう。
- 一、スポーツに親しみ、健康をかちとりましょう。
- 一、老人に生きがいを、子どもに夢と希望をあたえましょう。
- 一、教養をふかめ、文化をたかめましょう。
- 一、自然をまもり、平和なくらしをきずきましょう。

編集後記

2月上旬、インフルエンザA型にかかりました。家で散々せきをしていたのにも関わらず、予防接種をしていた父と母はかからなかったです。予防接種の大切さを実感しました。



原稿依頼の電話の向こうで、陸前高田の醤油瓶を運ぶ音が聞こえました。その3日後、防災研修で、阪神・淡路大震災、東日本大震災を経験した人たちのお話を聞きました。時が流れ変わったこと、時が流れても変わらないこと。1日も早く、日本中から仮設住宅がなくなっしてほしいです。

諸説はありますが、雛人形は平安時代に女の子たちが「まごこと」で使っていた紙人形が、時代とともに変化したものだそうです。平面から立体へ、遊ぶものから飾るものへ。進化がすごいですね。



模擬選挙の取材に行きました。若者の投票率の低さや、それが及ぼす影響など、改めて一票の大切さに気付かされました。自分の意思反映の機会である選挙を、大切にしていきたいものです。



写真は、昭和44年ごろです。市立病院の正面玄関付近から、北西を向いています。市立病院は、昭和45年に現在地に新築移転しました。最近では、新しく放射線治療センターが開設しました。

ここ 何処?のこたえ